

令和2年度 学校評価委員会・第3回学校評議員会 会議録

1 日時・場所 令和3年2月18日(木) 16:00～: 図書室

2 出席者 学校評議員1名、PTA役員2名、
校長、全・定教頭、事務部長、主幹教諭、教務主任

3 主な内容

(1) 学校からの説明

○本年度の取り組みについて

- ①全日制課程 ②定時制課程

○令和2年度学校評価について

- ①自己評価最終報告 ②保護者、学校評議員アンケートの結果 ③生徒授業評価結果

(2) 学校評議員、PTA役員からの質問・意見等

(評議員) 校則が厳しすぎるのではないかと、という保護者の意見があるようだが、例えば、頭髪について言えば、規制がゆるくない業種の方が多い。頭髪を自由にさせることが将来の進路をせばめてしまう可能性もある。社会の一員となる準備段階だからということ意識させる教育は必要だと思う。

(評議員) 先生方には、新型コロナウイルス感染症で、やろうと思っていたことができなかったということで、自己評価が低くなっていると思うが、生徒の方は先生方のそんな思いを理解しているのではないかと。

(PTA) 保護者アンケートにあったいじめのことが気になる。

(学 校) 未然防止、早期発見の難しさを痛感している。見守り等を継続して対応している。

(PTA) 保護者個々には色々と校則に対して意見があることと思う。しかし、学校が、就職に向けて、社会人になるために、ということで学校が指導をしているのだということは、理解している。

(PTA) 遠洋航海実習についての、報告(翔洋丸だより)は、ホームページにアップしているのか。

(学 校) 昨年までは、保護者宛にメール送信、プリント配付をしていた。今年は、遠洋航海実習に参加している生徒の保護者には周知した上で、ホームページにアップしている。「実習の様子が目に見える形でわかるのはありがたい」等、好意的に受け止めていただいている。

(PTA) ホームページは、よく見させてもらっているが、科によって更新の頻度が違っている。あまり更新していないところはがんばってほしい。

(学 校) 校内で共有して努力したい。

(学 校) 来年度からドローンを本校の教育で取り入れることになった。

(評議員) 土木の世界はドローンが主になっていく流れなので、学校で取り扱うのはよいと思う。

(以上)